

平成 30 年 8 月 10 日

九州医学技術専門学校  
校長 今村 文章 殿

学校関係者評価委員会  
委員長 管原 正志

### 学校関係者評価委員会報告

平成 30 年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

#### 記

#### 1. 学校関係者評価委員

委員名	所属先	役職名	備考
管原 正志	西九州大学 健康福祉学部	教授	本校非常勤講師
南 惣一郎	長崎大学病院 検査部	技師長	同窓会会長
小丸 検造	長崎原爆病院 医療技術部検査課	技師長	
今里 和義	独立行政法人地域医療機能推進機構 諫早総合病院 検査部	技師長	
金原 俊輔	長崎ウエスレヤン大学	教授	

#### 2. 学校関係者評価委員会の開催状況

第 1 回委員会 平成 30 年 1 月 12 日 (金) 18:00～

(九州医学技術専門学校 パソコン室)

第 2 回委員会 平成 30 年 8 月 9 日 (木) 18:00～

(九州医学技術専門学校 パソコン室)

#### 3. 学校関係者評価委員会報告

別紙のとおり

以上

## H30 年度九州医学技術専門学校自己評価をもとに評価

今年度に関しては、第 1 回委員会にて、平成 29 年度前期評価について、第 2 回委員会にて、平成 30 年度全期評価について、坂口教務部長より、学校自己評価の説明が行われたのち、学校自己評価をもとに、項目別でなく、全体的な学生像についての意見が活発に出された。

### 《 学校教育基本方針 学校教育目標 重点努力目標 》

坂口部長より

前回同様 4 段階評価を A～D で表記。(4 段階評価の評価をわかりやすくするため)  
臨床検査科の、学校教育方針他 3 項目の年度末評価が、一昨年 (H28 年度) の B 評価同様、H29 年度も B 評価とした。理由は、重点努力目標の③の臨床検査技師国家試験合格率 90% 以上はクリアしたが、全員就職が達成できなかったため。

臨床検査科においては、意識向上のために病院見学を 1 年次に行うとの目標を立てていたが、未実施となり評価を D とした。入学はしたが先が見えていない学生が多い。今後の課題。また、2 年時に病院、施設見学を行わせて就職への意識付けをするという項目も、実施者が H29 年度はいなかったため評価は D である。

(H30 年度は夏休みに入り見学を申し出たものが数名いる)

医療秘書科においては昨年同様「卒業生の講話を実施する」の評価が C であるが、実施できなかったため。H29 年度は、就職率 100% を年内でクリアできたのは良かった。

委員より

臨床検査科の重点努力目標が 1 名未就職で評価 B というのは、厳しい気がするが。→全員就職を掲げているので、100% なら A それ以外だと評価は下がると考えている。

校内美化が評価は B だが、臨地実習に参加している学生を見ているとそこではちゃんとやっているのだけれど。どうなのか？→学内では誰かがやるだろうという感じでやれていないところが目立つ。

以下は評価に対してご意見を頂戴したところのみ記載。

### 《 学校教育方針 学校教育目標 重点努力目標 》

今後の課題(要望)

・できる限り、高卒(現役学生)の学力のある学生の入学者を増やすことが最も大切なのではないか。

## 《 1. 教育課程・学習指導 》

今後の課題(要望)

- ・できる限り、入学間もない時期に病院見学を行っていただきたい。
- ・「他学年とのペア」は、学生達にとって良い経験になると感じる。
- ・教科の基礎力をつけるために、特に生物・化学のリメディアル教育が必要である。
- ・即戦力を身に付けることは、専修学校だからこそ可能であると思われるので、就職後に病院などの調査による検証をぜひ実施してほしい。
- ・卒業生講話は在校生にとって非常に印象深いのでぜひ医療秘書科でも実施してほしい。
- ・医療秘書科の授業でも「外国語(英語に限らず)」教育も検討されてはどうか。  
ニーズがあると思う。

## 《 2. 生活指導 》

今後の課題(要望)

- ・挨拶はとてもよくできている。継続してほしい。
- ・職員の努力に敬意を表す。無理のないようにしてほしい。

## 《4. 社会人基礎力》

今後の課題(要望)

- ・コミュニケーション力が不足していると感じる(特に男性)

## 《6. 組織・運営》

今後の課題

- ・授業評価アンケート結果のたまかな傾向やアンケートに反映された学生の意見を知りたい。

## 《7.施設・設備》

### 今後の課題

- ・生理検査機器の不足を感じる(正常に作動する機器が少ない)

### その他気づき

- ・卒業者等の実務者による講話は臨床検査技師としての使命感をつけるのに効果的と思われるので、積極的に実施してほしい。またOB、OGが勤務する病院訪問を義務化(最低1回)することで、臨床検査技師の意識付けになるのではないだろうか。
- ・医療秘書科に関しては、全体的に特に問題はなく、良く運営していると思う。
- ・ボランティア活動として実施した場合に良かった点、悪かった点、これからの課題などについて振り返りの報告を義務化してはどうか。